

## 遺産目録の書き方

- 1 未成年者が相続人となっている遺産（預貯金、現金等）、死亡保険金、死亡退職金、遺族給付等について、記載例を参考に記入してください。
- 2 未成年者が相続する分に限らず、遺産の全てを記入してください。
- 3 必要資料例を参考に、遺産の内容が分かる資料を添付してください。  
資料は、右図「コピーの例」とおり、A4用紙にコピーしてください。

《コピーの例》



### 記載例 被相続人（〇〇〇〇）の財産目録

未成年者氏名 〇 〇 〇 〇

#### 1 預貯金、現金

金融機関名、支店名、口座番号	金額（円）	備考
〇〇銀行××支店 普通預金（1234567）	2,000,000	
〇〇銀行△△支店 定期預金（234567）	3,000,000	
ゆうちょ銀行 通常貯金（1450-2365）	500,000	

必要資料例（請求先）
通帳履歴のコピー（金融機関）
定期預金証書のコピー（金融機関）
通帳履歴のコピー（金融機関）

現金・預貯金総額 5,500,000 円

現金と預貯金の合計を記入してください。

①表紙、②表紙をめくってすぐの見開きページ（銀行名、支店名、口座名義人、口座番号の記載があるページ）、③直近2か月分の残高が記載されたページを全てコピーしてください。

#### 2 保険契約・株式・投資信託等その他の資産

種類（証券番号等）	金額（評価額）（円）	備考
死亡退職金	10,000,000	
〇〇（株） 1,000株	1,000,000	
△△生命 生命保険（123-456）	5,000,000	

必要資料例（請求先）
勤務先からの通知等（勤務先）
残高通知書等のコピー（証券会社）
保険証券のコピー

株の場合は、種類の欄に会社名・株数を、金額欄に直近の評価額を記載してください。

必ず両面をコピーしてください。

#### 3 不動産

所在、種類、面積等	備考
〇〇区〇〇町1-12 宅地123.4㎡	
〇〇区〇〇町1-12-34 居宅2階建て	

必要資料例（請求先）
不動産の全部事項証明書（法務局）
不動産の全部事項証明書（法務局）

#### 4 負債

種類（債権者）	金額（円）	備考
借入金残金（〇〇銀行）	600,000	

必要資料例（請求先）
契約書、 残高証明書のコピー（金融機関）

負債総額 600,000 円